

関係機関の連携した取組【予防的通行規制・乗員保護支援】

数年に一度の暴風雪時に躊躇なく通行止めする「タイムライン」

道路管理者合同オンライン会議の実施

⇒ 数年に一度の猛ふぶき等の気象状況において、北海道開発局、北海道、東日本高速道路株式会社が、各管理区間の道路状況の情報共有、通行規制や迂回路の調整等を行うことを目的にWeb会議を開催。

<3～1日前> (気象情報等の緊急発表)

- 関係4機関による緊急発表 (記者会見)
※北海道開発局、北海道運輸局、札幌管区気象台、NEXCO東日本北海道支社

<～1日前> (通行止め予定の決定)

- 道路管理者合同オンライン会議開催
※暴風雪が襲来する前日までに直轄通行止め予定を決定

<12時間前>

- 通行止め予定情報等の繰り返しの発信 (各発信ツール等)
- 道路管理者合同オンライン会議開催【常時接続開始】

<6時間前> (暴風警報発令)

- 通行止め予定情報等の繰り返しの発信 (各発信ツール等)
- 道路管理者合同オンライン会議開催【常時接続】

<2～3時間前> (短文形式「見出しのみ」の気象情報○号)

- 通行止めの投げ込み
- 道路管理者合同オンライン会議開催【常時接続】
- 追い出し作業開始

<0時> (通行止め完了)

- 集中除雪の開始

雪害時の乗員保護支援活動について

大雪・暴風雪 発生

大規模滞留発生
数百台規模かつ24h以上の開放見込み

現地対策本部を設置

(事象が発生した道路を所管する機関の事務所等)
⇒ 関係機関へ乗員保護支援計画発動を連絡

※ 現地対策本部からの要請に応じ、関係機関は人員、機械等を派遣し乗員保護支援を実施



R2.12.16～18 E17関越自動車道の大規模車両滞留状況



道路管理者による乗員保護活動状況

北海道における直近の雪害時滞留事例

①



②



③



- ① 平成16年1月 暴風雪
国道238号（湧別町）
【9路線15区間通行止め】
- ② 平成20年2月 地吹雪
国道274号（長沼町）
【11路線14区間通行止め】
- ③ 平成30年3月 立ち往生
国道38号（樹海峠）
【26路線45区間通行止め】

全道的通行止めの実施(令和3年2月15日~18日の暴風雪)

